

事業所名	児童発達支援 Midori
------	---------------

支援プログラム

作成日 令和6年 9月 1日

法人（事業所）理念		「子ども達が慈悲心を基に、くつろいだ雰囲気の中で心身の調和的発達を図り、個人を基調とした社会性に富む子どもを育てる」を理念に、子ども達と保護者に寄り添い、10年後・20年後の未来を見据え、子ども達の人権と権利を守り「人を好きになること」「人を信頼できること」の大切さを実感できることを重視した関わりや支援を目的とする。							
支援方針		保育士を中心として専門の職員による小集団や個別の療育を行います。 信頼できる人や他児との関わりを通して社会性を育み、喜びや楽しさ、自信、意欲が持てるよう支援していきます。 子ども達一人ひとりの「できること」「苦手」なことに対し、丁寧に原因や傾向を把握し、ソーシャルスキルトレーニング（SST）を取り入れ、個々に合わせたアプローチをしていきます。							
営業時間		8時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察を行い、心身の状態を把握します。 身支度や排泄、食事等において、当施設の活動を行う時に必要な支援をお子さまやご家庭に合わせて行っていきます。 手洗い、片付け、荷物の整理整頓等の生活スキルの向上を目指します。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 感覚の偏りや運動機能の難しさなどに関して、お子さまの興味のある遊びを活かしながら療育を行います。 手先を使った遊びや製作活動をします。 特性に応じた環境調整を行います。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> お子さまの興味の幅や選択肢を広げるような療育を行います。 小集団での遊びを通して、ルールや協調性を身に付けていきます。 戸外遊びを通し、交通ルールや公共施設でのマナー等を学びます。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 相手に伝わるのが「安心」「楽しい」「嬉しい」という気持ちが育つよう、言葉の発達を促していきます。 小集団での活動を通し、他児（異年齢児）との関わり方を経験していきます。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 人と関わる楽しさや一緒に過ごす心地良さを感じられるようにしていきます。 他児や身近な大人、地域の人たちとの交流を楽しみます。 他児と対立した時に、本児の思いを受け止め感情のコントロールをサポートします。 							
家族支援		保護者の方が感じている家庭での困りごと、会話を重ねながら一緒に解決策を探していきます。				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 移行先との援助方針や支援内容等の共有、支援方法の連携を図る。 併行通園の場合は、子どもの情報、保護者の意向も含め環境調整を行う。 相談支援等による移行先への支援を行う。 	
地域支援・地域連携		相談支援員と連携し、保育施設や医療などの関係者と定期的に情報共有することで、支援方法の共通理解や環境調整を行っていきます。				職員の質の向上		事業所内での法定研修の他、専門知識を持つ方を講師に事例検討等の支援に関する研修を定期的に行う。全体での共通理解を図り、統一された支援を目指す。キャリアアップや資格取得のための研修にも積極的に参加し、質の向上に努める。	
主な行事等		各種 避難訓練（毎月実施）、お花見、七夕会、クリスマス会、お正月遊び、節分まめまき、ひな祭り、お別れ会（卒園式）							